

淀川河川公園中流左岸域 地区別公園個票

1. 枚方地区
2. 三矢地区
3. 伊加賀野草地区
4. 出口河畔地区
5. 出口地区
6. 出口野草地区
7. 木屋元地区
8. 太間地区
9. 点野野草地区
10. 仁和寺野草地区
11. 佐太西地区
12. 大日地区

(1) 公園地区概要



公園地区名	枚方地区
位置	枚方市 (25.6k~26.4k)
開園面積	28.8ha
開園年度	昭和9年度
主要施設	淀川スタジアム(野球場・サッカー場兼用)・淀川アクアシアター・多自然池・駐車場(420台)
年間利用者数	平成22年度年間利用者数 588,041人 野球場 11,453人 サッカー・ラグビー場 7,495人 ※運動施設は内数

アクセス	<p>【電車】 京阪枚方市駅下車徒歩10分 京阪枚方公園駅下車徒歩5分</p> <p>【バス】 阪急高槻市駅、JR高槻駅より京阪バス枚方公園口下車徒歩1分</p> <p>【自動車】 第1駐車場・・・府道13号(京都守口線)桜町交差点より駐車場へ 第2駐車場・・・府道13号(京都守口線)三矢交差点より駐車場へ (なお、第2駐車場は土日・祝のみ)</p>
防災機能	<ul style="list-style-type: none"> ・枚方市より、広域避難地に指定されている ・枚方大橋の上流部に緊急船着場が整備されている ・緊急用河川敷道路が整備されており、上下流方向への移動は容易である
周辺の自然環境	<ul style="list-style-type: none"> ・多自然池や流域自然園、階段護岸など親水機能を整備 ・未供用区域はオギ、セイタカヨシ、カナムグラ、クズ群落等が分布 ・天の川の合流点にあたり、堤防は緩傾斜堤防
周辺の歴史文化資産	<p>【明治18年洪水碑】</p> <p>【水面回廊】：三十石船の中継港など、水運の歴史にちなんで、水辺を楽しむ散策路として整備された</p> <p>【鍵屋資料館】：鍵屋は伏見と大坂を結ぶ三十石船の船待ち宿として栄えた(主屋は歴史的建造物として、枚方市の文化財に指定)</p> <p>【浄念寺】：蓮如上人の徒弟浄念の開基とされる浄土真宗本願寺派の古刹</p> <p>【本陣跡】：大名や旗本、幕府役人、勅使、宮、門跡などが使用した宿の跡</p> <p>【枚方船着場】：大地震などの大規模災害危機管理対策として、舟運を利用するため整備された</p> <p>【淀川資料館】：淀川改修着手百周年を記念して、昭和52年開館し、平成10年にリニューアル</p>

(2) 開園区域・ゾーニング



① 駐車場・トイレ



② 管理所



③ 淀川スタジアム



④ 階段・広場



⑤ 淀川アクアシアター



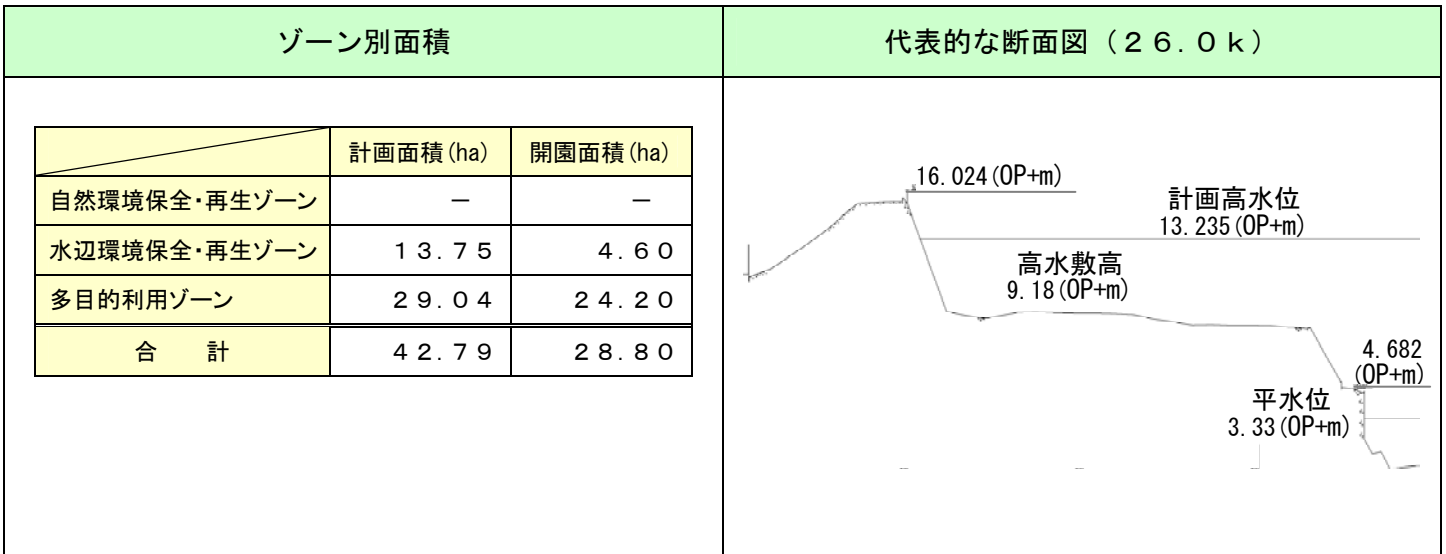
⑥ 園路・管理所・トイレ



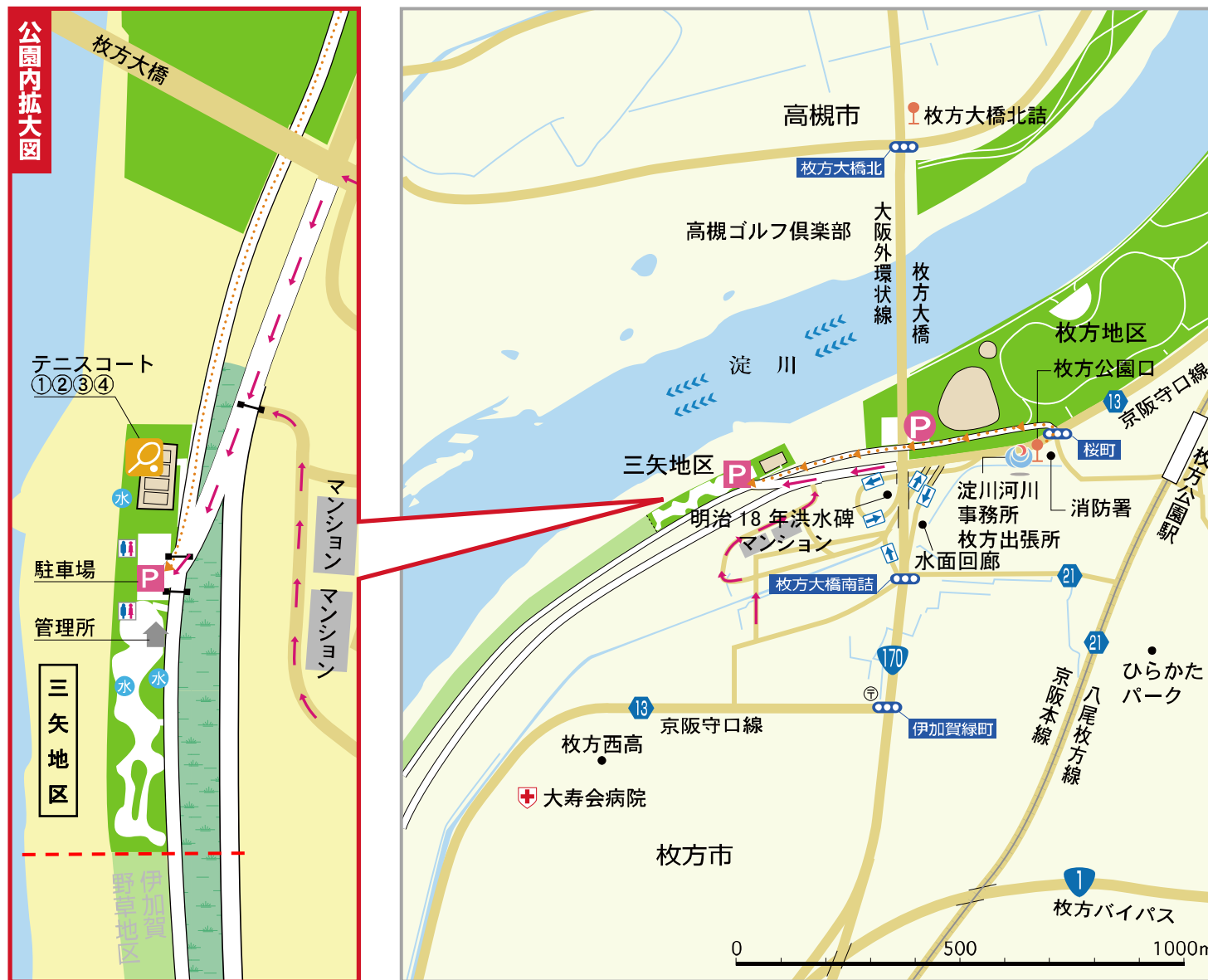
⑦ 流域自然園



⑧ 淀川資料館



(1) 公園地区概要



公園地区名	三矢地区
位置	枚方市 (25.2k~25.4k)
開園面積	1.9ha
開園年度	昭和57年度
主要施設	テニスコート (ハードコート4面)・芝生広場・駐車場 (68台)
年間利用者数	平成22年度年間利用者数 110,644人 テニスコート 5,625人 ※運動施設は内数

アクセス	【電車】 京阪電車枚方公園駅下車徒歩10分 【自動車】 枚方大橋南詰堤防上を下流に進み駐車場へ ※高槻方面より堤防上を右折できません
防災機能	・緊急用河川敷道路が整備されており、上下流方向への移動は容易である
周辺の自然環境	・ヨシ、セイタカヨシ、ヤナギ低木林が分布
周辺の歴史文化資産	【明治18年洪水碑】 【水面回廊】: 三十石船の中継港など、水運の歴史にちなんで、水辺を楽しむ散策路として整備された

【表示記号】

- 一方通行
 自動車の誘導路
 バス停からの徒歩路
- 駐車場
 手洗場
 炊飯施設
 トイレ
 車イス用トイレ
- 管理所
 ゲート
 船着場
- 野球場
 陸上トラック
 サッカー場・フットサルコート
 ラグビー場
 テニスコート
- ストリートバスケット
 グラウンドゴルフ
 ディスクゴルフ
 パターゴルフ
 ゲートボール場

(2) 開園区域・ゾーニング



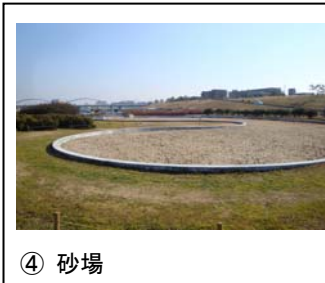
① 芝生広場



② 護岸沿い園路



③ 堤防道路とつなぐ階段



④ 砂場

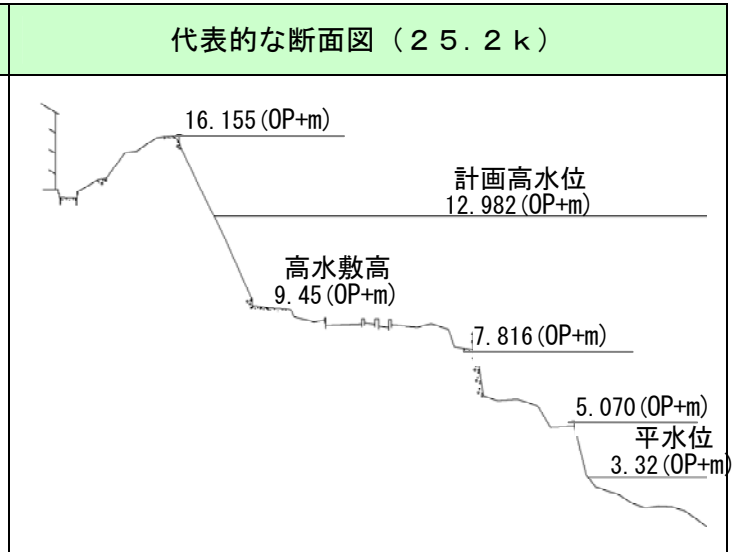


⑤ トイレ



⑥ テニスコート

ゾーン別面積		
	計画面積 (ha)	開園面積 (ha)
自然環境保全・再生ゾーン	—	—
水辺環境保全・再生ゾーン	3.35	1.13
多目的利用ゾーン	0.77	0.77
合計	4.12	1.90



(1) 公園地区概要



【表示記号】

- 一方通行
 自動車の誘導路
 バス停からの徒歩路
- 駐車場
 手洗場
 炊飯施設
 トイレ
 車イス用トイレ
- 管理所
 ゲート
 船着場
- 野球場
 陸上トラック
 サッカー場・フットサルコート
 ラグビー場
 テニスコート
- ストリートバスケット
 グラウンドゴルフ
 ディスクゴルフ
 パターゴルフ
 ゲートボール場

公園地区名	伊加賀野草地区
位置	枚方市（23.6k～25.0k）
開園面積	6.7ha
開園年度	昭和54年度
主要施設	野草広場
年間利用者数	平成22年度年間利用者数 51,863人
アクセス	【バス】 京阪電車枚方市駅北口より コミュニティバス枚方出口線 出口2丁目下車徒歩5分
防災機能	・緊急用河川敷道路が整備されており、上下流方向への移動は容易である
周辺の自然環境	・オギ、ヨシ、セイタカヨシ、カナムグラ群落、ヤナギ林が分布
周辺の歴史文化資産	【光善寺】：池に住む大蛇が説法を聴き功德を得て池を蓮如に献上し、そばのさいかちの木から昇天したと伝えられており、池は埋め立てられ光善寺が建立された。（さいかちの木は幹周2.2メートル、樹高約12メートル、樹齢650年と推定され、天然記念物に指定）

(2) 開園区域・ゾーニング



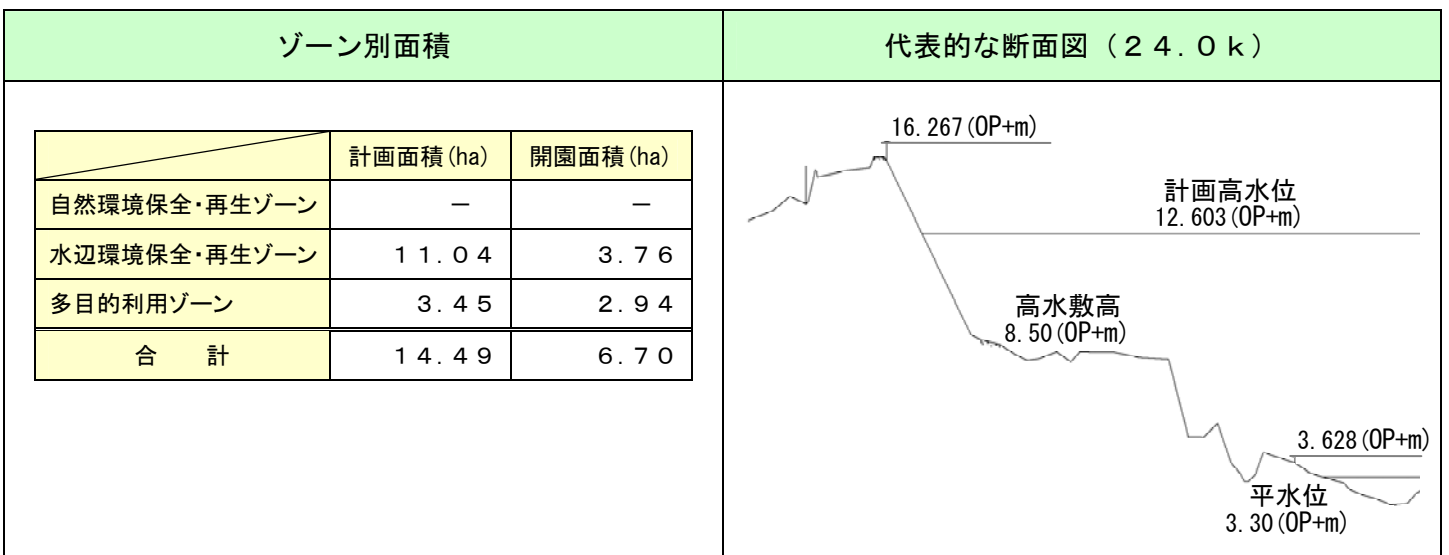
① 野草地



② 階段



③ 野草地



(1) 公園地区概要



【表示記号】

- 一方通行
 自動車の誘導路
 バス停からの徒歩路
- 駐車場
 手洗場
 炊飯施設
 トイレ
 車イス用トイレ
- 管理所
 ゲート
 船着場
- 野球場
 陸上トラック
 サッカー場・フットサルコート
 ラグビー場
 テニスコート
- ストリートバスケット
 グラウンドゴルフ
 ディスクゴルフ
 パターゴルフ
 ゲートボール場

公園地区名	出口河畔地区
位置	枚方市
開園面積	0.3ha
開園年度	平成4年度
主要施設	手洗場(1ヶ所)
年間利用者数	平成22年度年間利用者数 28,642人
アクセス	【バス】 京阪電車枚方市駅北口より コミュニティバス枚方出口線 出口2丁目下車徒歩5分
防災機能	—
周辺の自然環境	—
周辺の歴史文化資産	【光善寺】: 池に住む大蛇が説法を聴き功德を得て池を蓮如に献上し、そばのさいかちの木から昇天したと伝えられており、池は埋め立てられ光善寺が建立された。(さいかちの木は幹周2.2メートル、樹高約12メートル、樹齢650年と推定され、天然記念物に指定)

(2) 開園区域・ゾーニング



① 市街地とのアクセス階段



② 広場・休憩施設



③ 手洗場

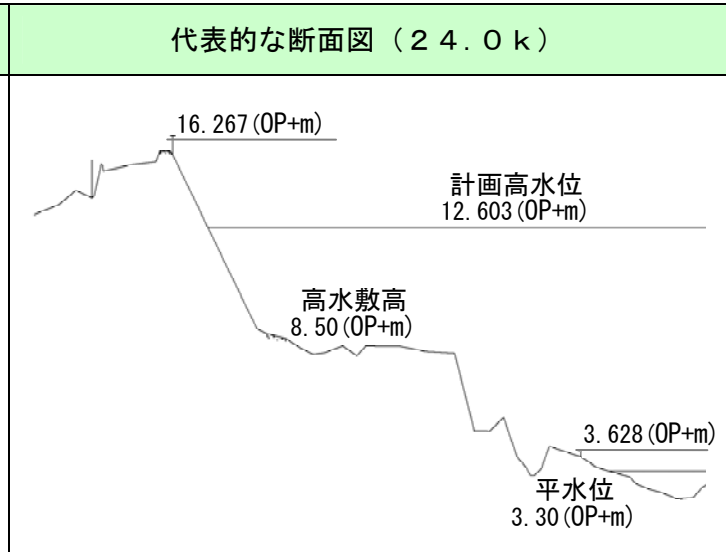


④ 堤防道路沿いの緑地



⑤ 階段

ゾーン別面積		
	計画面積 (ha)	開園面積 (ha)
自然環境保全・再生ゾーン	—	—
水辺環境保全・再生ゾーン	—	—
多目的利用ゾーン	1.49	0.30
合計	1.49	0.30



(1) 公園地区概要



【表示記号】

- | | | | | |
|------------|----------|---------------|--------|---------|
| 一方通行 | 自動車の誘導路 | バス停からの徒歩路 | | |
| 駐車場 | 手洗場 | 炊飯施設 | トイレ | 車イス用トイレ |
| 管理所 | ゲート | 船着場 | | |
| 野球場 | 陸上トラック | サッカー・フットサルコート | ラグビー場 | テニスコート |
| ストリートバスケット | グラウンドゴルフ | ディスクゴルフ | パターゴルフ | ゲートボール場 |

公園地区名	出口地区
位置	枚方市（23.0k～23.4k）
開園面積	6.7ha
開園年度	昭和49、52年度
主要施設	砂場、手洗場（3ヶ所）、車イス用トイレ（1基）
年間利用者数	平成22年度年間利用者数 37,331人
アクセス	【バス】 京阪電車枚方市駅北口より コミュニティバス枚方出口線 出口2丁目下車徒歩10分
防災機能	・緊急用河川敷道路が整備されており、上下流方向への移動は容易である
周辺の自然環境	—
周辺の歴史文化資産	—

(2) 開園区域・ゾーニング



凡例

	開園区域		歩行者アクセスルート
	自然環境保全・再生ゾーン		自転車アクセスルート
	水辺環境保全・再生ゾーン		自動車アクセスルート
	多目的利用ゾーン		
	主要施設		



① 芝生広場



② 園路・広場



③ 芝生広場・護岸沿い



④ 砂場



⑤ 手洗場

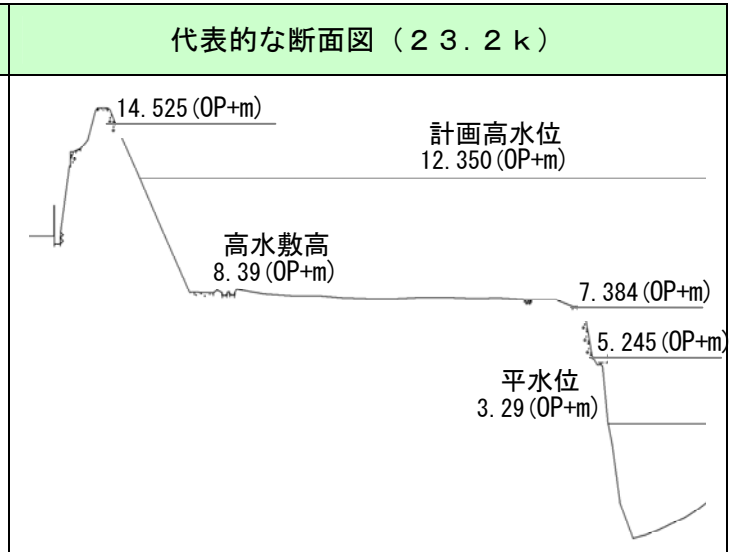


⑥ 車イス用トイレ



⑦ 階段

ゾーン別面積		
	計画面積 (ha)	開園面積 (ha)
自然環境保全・再生ゾーン	—	—
水辺環境保全・再生ゾーン	3.69	0.67
多目的利用ゾーン	6.03	6.03
合計	9.72	6.70



(1) 公園地区概要

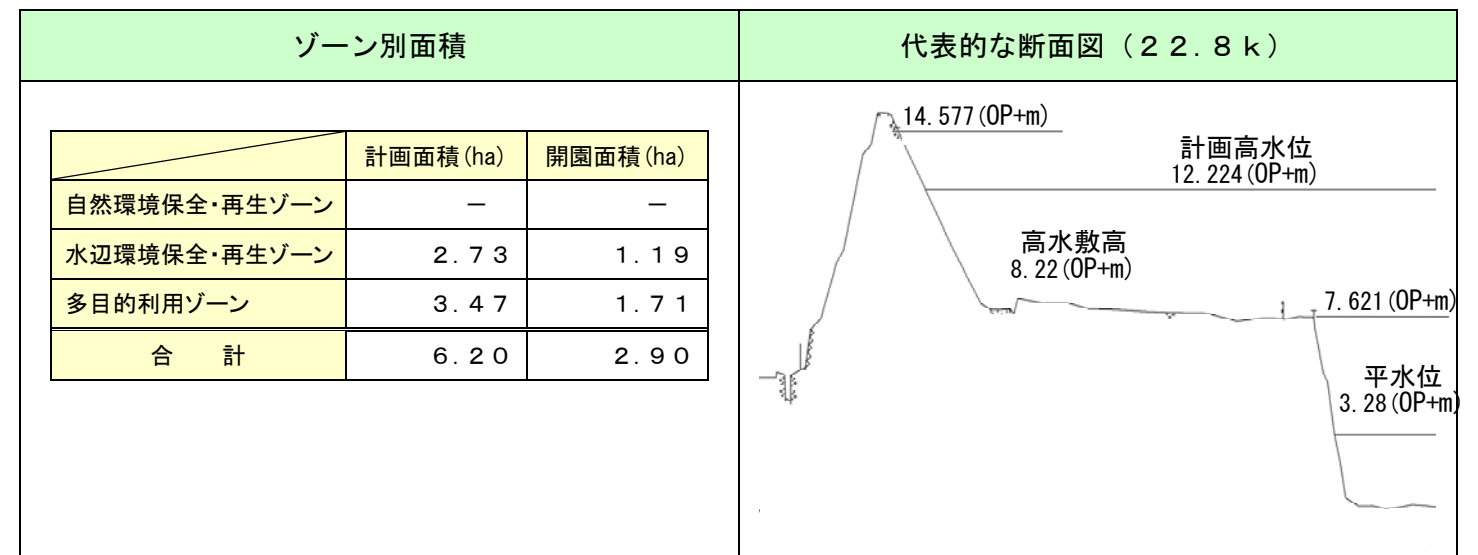


【表示記号】

- | | | | | |
|------------|----------|-------------|--------|---------|
| 一方通行 | 自動車の誘導路 | バス停からの徒歩路 | | |
| 駐車場 | 手洗場 | 炊飯施設 | トイレ | 車イス用トイレ |
| 管理所 | ゲート | 船着場 | | |
| 野球場 | 陸上トラック | サッカー・フットコート | ラグビー場 | テニスコート |
| ストリートバスケット | グラウンドゴルフ | ディスクゴルフ | パターゴルフ | ゲートボール場 |

公園地区名	出口野草地区
位置	枚方市 (22.4k~22.8k)
開園面積	2.9ha
開園年度	昭和59年度
主要施設	野草広場
年間利用者数	平成22年度年間利用者数 23,866人
アクセス	【バス】 京阪電車枚方市駅北口より コミュニティバス枚方出口線 出口2丁目下車徒歩15分
防災機能	・緊急用河川敷道路が整備されており、上下流方向への移動は容易である
周辺の自然環境	・セイタカヨシ、クズ群落、ヤナギ林が分布
周辺の歴史文化資産	—

(2) 開園区域・ゾーニング



(1) 公園地区概要

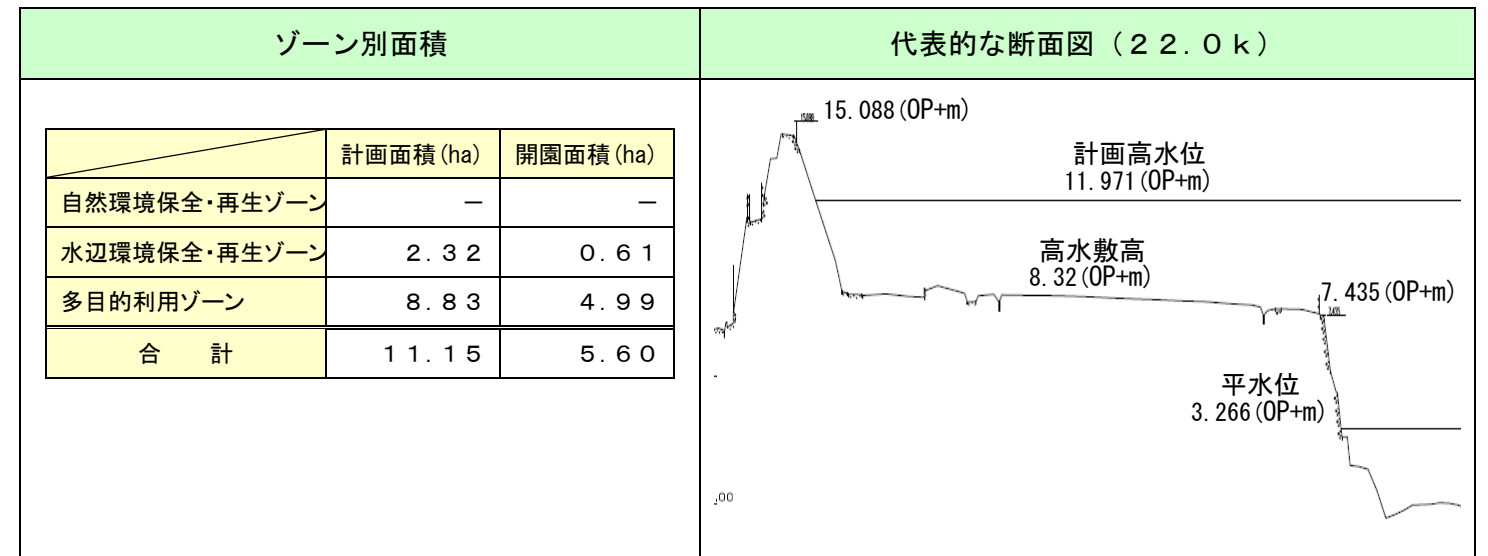
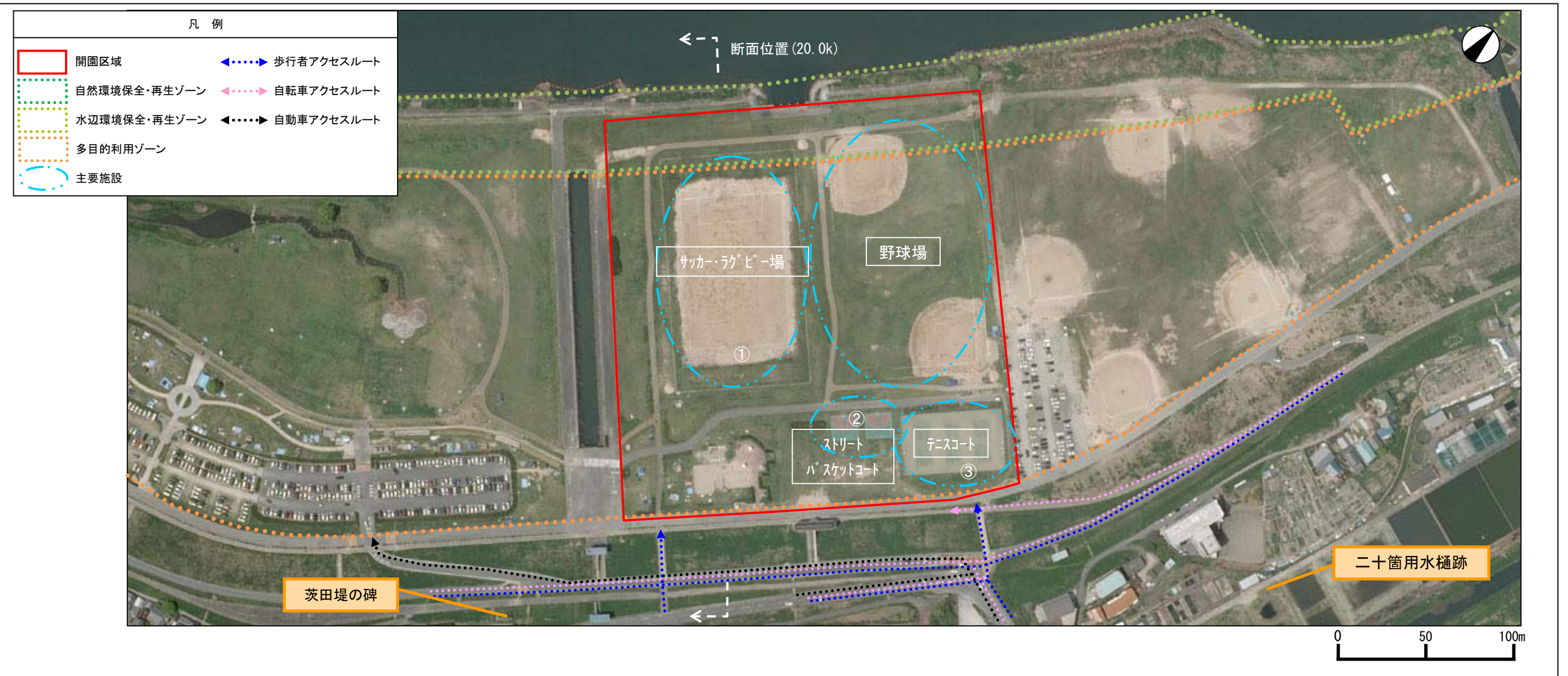


【表示記号】

- 一方通行
- ← 自動車の誘導路
- ← バス停からの徒歩路
- P 駐車場
- 水 手洗場
- 炊 炊飯施設
- トイレ
- 車イス用トイレ
- 管理所
- ゲート
- 船着場
- 野球場
- 陸上トラック
- サッカー場・フットサルコート
- ラグビー場
- テニスコート
- ストリートバスケット
- グラウンドゴルフ
- ディスクゴルフ
- パターゴルフ
- ゲートボール場

公園地区名	木屋元地区
位置	寝屋川市 (22.0k~22.2k)
開園面積	5.6ha
開園年度	昭和49年度
主要施設	野球場 (2面)・サッカー・ラグビー場 (1面)・テニスコート (砂入り人工芝コート3面)・ストリートバスケット (2面)
年間利用者数	平成22年度年間利用者数 173,228人 野球場 34,539人 サッカー・ラグビー場 18,149人 テニスコート 7,615人 ※運動施設は内数
アクセス	【バス】 京阪寝屋川市駅より京阪バス (太間公園行)「太間公園」下車徒歩5分。 【自動車】 国道1号線木屋西交差点より淀川に向かって堤防上を下流へ、太間地区の駐車場を利用。
防災機能	・上下流方向に緊急用河川敷道路が整備されている。 ・広域避難場所に指定されている。
周辺の自然環境	・開園区域のほとんどが運動施設で占められる (寝屋川市占用グラウンド)
周辺の歴史文化資産	【二十箇用水樋跡】 豊臣秀吉による文禄堤によって、淀川分流が断たれたため、友呂岐庄では木屋村の堤防に取水管を入れて灌漑 (かんがい) 用水にした。その後、用水を利用する村が増え、享保9年には、遠く尼崎新田や鴻池新田も含む流域の20村の用水路となった。寝屋川市域では、石津の南方から寝屋川に沿って、友呂岐悪水路 (現在は二十箇用水路と一本化されて友呂岐水路) と並行して流れ、萱島南方で東流して寝屋川に合流している。 【茨田堤の碑】 『日本書紀』の仁徳天皇11年には、淀川に日本で最初といわれる「茨田堤」が築かれ、築堤に大変苦勞したことが記載されている。昭和49年 (1974)に「淀川百年記念」事業に関連して淀川堤防上に碑が建てられ、淀川の方を向いた表面に「茨田堤」と彫られ、その脇には「まむたのつつみ」と添え書きされている。

(2) 開園区域・ゾーニング



(1) 公園地区概要

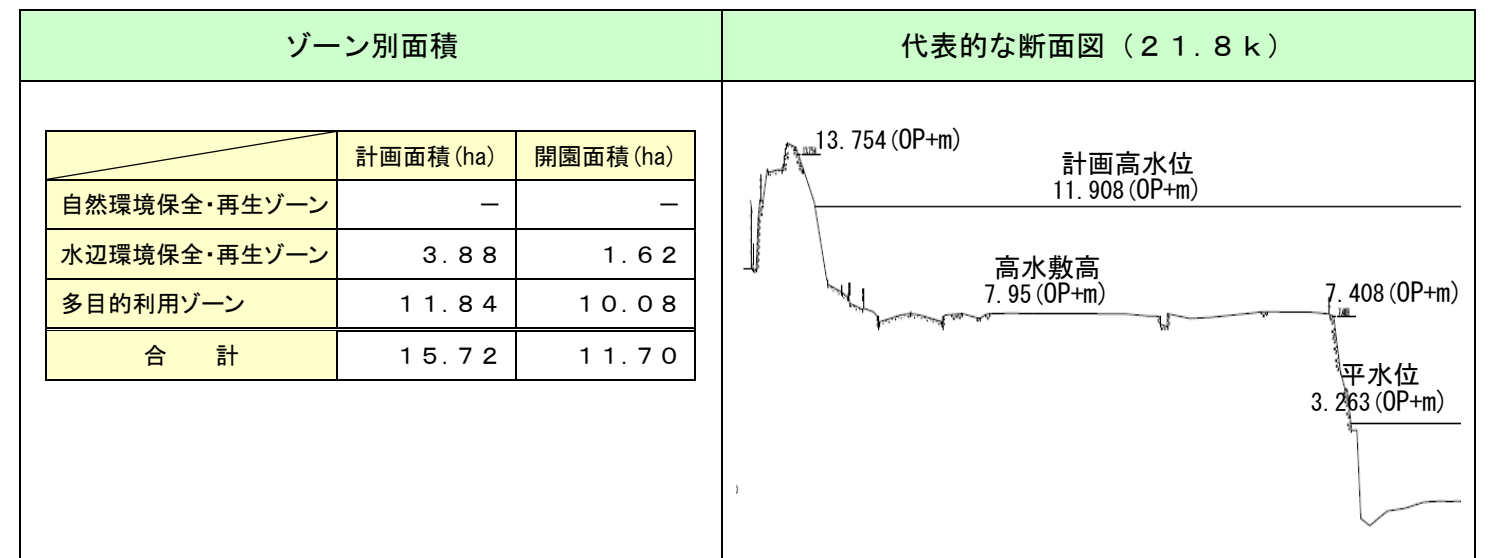


【表示記号】

- 一方通行
 自動車の誘導路
 バス停からの徒歩路
- P 駐車場
 水 手洗場
 炊 炊飯施設
 ♿ トイレ
 ♿ 車イス用トイレ
- 🏠 管理所
 ➡ ゲート
 🚢 船着場
- 🏟️ 野球場
 🏈 陸上トラック
 ⚽ サッカー場・フットサルコート
 🏈 ラグビー場
 🎾 テニスコート
- 🏀 ストリートバスケット
 🏌️ グラウンドゴルフ
 🏌️ ディスクゴルフ
 🏌️ パターゴルフ
 🏏 ゲートボール場

公園地区名	太間地区
位置	寝屋川市 (21.2k~21.8k)
開園面積	11.7ha
開園年度	昭和48年度
主要施設	野球場 (1面)・陸上トラック (1面)・芝生広場・駐車場 (217台)
年間利用者数	平成22年度年間利用者数 365,565人 野球場 17,538人 陸上競技場 6,423人 ※運動施設は内数
アクセス	【バス】 京阪寝屋川市駅より京阪バス (太間公園行)「太間公園」下車徒歩5分。 【自動車】 国道1号線木屋西交差点より淀川に向かって堤防上を下流へ。
防災機能	<ul style="list-style-type: none"> ・上下流方向に緊急用河川敷道路が整備されている。 ・淀川新橋の下流側に緊急用船着場が整備されている。 ・広域避難場所に指定されている。
周辺の自然環境	<ul style="list-style-type: none"> ・太間サービスセンターが隣接し、シャワー等休憩や学習研修、自販機等が利用可能
周辺の歴史文化資産	<p>【茨田堤の碑】 『日本書紀』の仁徳天皇11年には、淀川に日本で最初といわれる「茨田堤」が築かれ、築堤に大変苦労したことが記載されている。「太間 (たいま)」と読む地名も「絶間」がなまったといわれており、この難工事の物語が伝説として語り継がれている。昭和49年(1974)に「淀川百年記念」事業に関連して淀川堤防上に碑が建てられ、淀川の方を向いた表面に「茨田堤」と彫られ、その脇には「まむたのつつみ」と添え書きされている。</p> <p>【段倉】 度重なる洪水から、米俵や農作物、生活用品を守るため、家の床よりも一段高く石を積み蔵を建てたのが段蔵であり、水との戦いの中で住民が生み出した生活の知恵の結晶として、今も淀川中流域の寝屋川市の太間や高槻市の唐崎で見られる。</p>

(2) 開園区域・ゾーニング



(1) 公園地区概要



【表示記号】

- 一方通行
 自動車の誘導路
 バス停からの徒歩路
- 駐車場
 手洗場
 炊飯施設
 トイレ
 車イス用トイレ
- 管理所
 ゲート
 船着場
- 野球場
 陸上トラック
 サッカー場・フットサルコート
 ラグビー場
 テニスコート
- ストリートバスケット
 グラウンドゴルフ
 ディスクゴルフ
 パターゴルフ
 ゲートボール場

公園地区名	点野野草地区
位置	寝屋川市 (21.0k)
開園面積	3.6ha
開園年度	昭和53年度
主要施設	野草広場
年間利用者数	平成22年度年間利用者数 39,531人
アクセス	<p>【公共交通】 京阪寝屋川市駅より京阪バス（点野経由守口市行）か京阪守口市駅より京阪バス（八番点野団地経由寝屋川市行）にて「仁和寺団地」下車徒歩5分。</p> <p>【自動車】 国道1号仁和寺本町交差点を淀川方面へ、仁和寺野草地区の駐車場を利用。</p>
防災機能	<ul style="list-style-type: none"> ・上下流方向に緊急用河川敷道路が整備されている。 ・広域避難場所に指定されている。
周辺の自然環境	<ul style="list-style-type: none"> ・地先にはヤナギ林を含むセイタカヨシ群落が分布
周辺の歴史文化資産	<p>【茨木樋跡】 かつて、淀川からの取水口として二十箇用水樋以外に、池田・点野・仁和寺の3箇所の用水樋があり、その3用水樋を廃止し、明治37年に茨田樋が新たに設置された。以後、昭和5年に、幹線水路を利用し始めるまで利用され、この合同用水樋を記念して、昭和5年茨田樋の跡地に記念碑が立てられた。周辺は住民参加による公園づくりが行われている。</p> <p>【幹線水路の桜】 国道1号線を並行して走る幹線水路沿いは、春の花見のシーズンになると、水面にしなだれかかって咲き誇るサクラの花を見にたくさんの人が訪れる。</p>

(2) 開園区域・ゾーニング



凡例	
	開園区域
	歩行者アクセスルート
	自然環境保全・再生ゾーン
	自転車アクセスルート
	水辺環境保全・再生ゾーン
	自動車アクセスルート
	多目的利用ゾーン
	主要施設



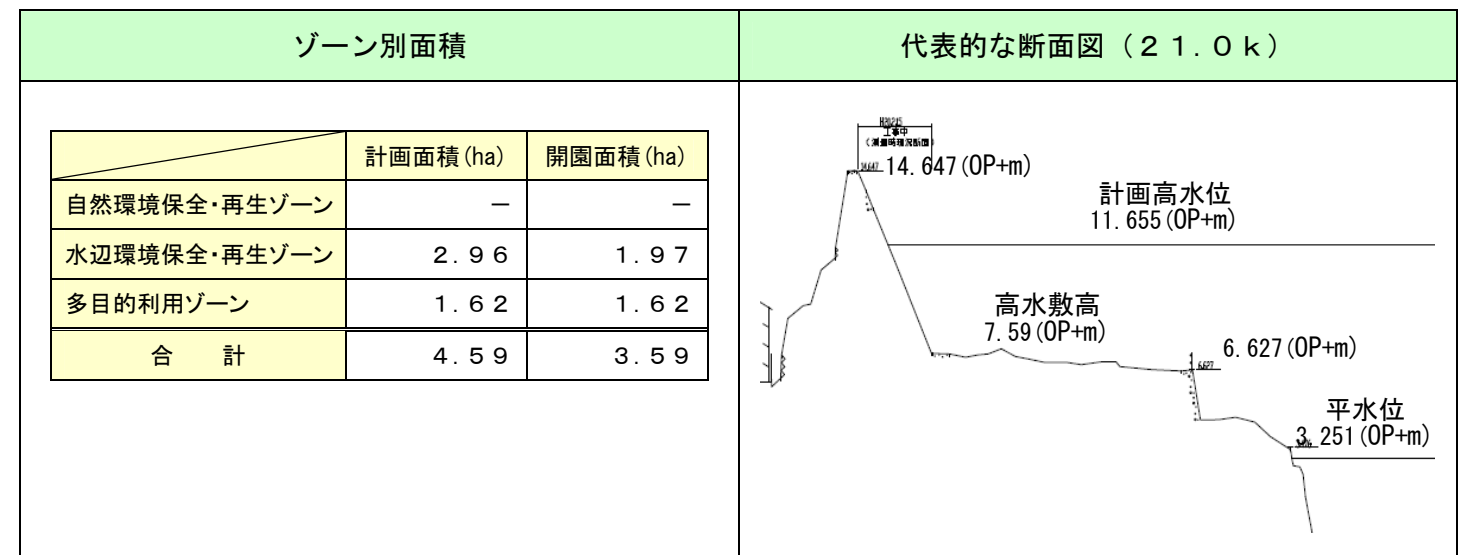
① 野草広場



② 野草広場



③ 茨田堤の碑



(1) 公園地区概要



公園地区名	仁和寺野草地区
位置	寝屋川市 (19.0k~20.8k)
開園面積	8.9ha
開園年度	昭和54年度
主要施設	パターゴルフコース (27ホール)・ゲートボール場 (3面)・ディスクゴルフコース (9ホール)・グラウンドゴルフ (24ホール)、駐車場 (62台)
年間利用者数	平成22年度年間利用者数 272,173人 パターゴルフ 24,496人、ゲートボール 966人 ディスクゴルフ 24,524人 ※運動施設は内数

アクセス	【バス】 京阪寝屋川市駅より京阪バス (点野経由守口市行) か京阪守口市駅より京阪バス (八幡点野団地経由寝屋川市行) にて「仁和寺団地」下車徒歩5分。 【自動車】 国道1号仁和寺本町交差点を淀川方面へ。
防災機能	・上下流方向に緊急用河川敷道路が整備されている。 ・広域避難場所に指定されている。
周辺の自然環境	・点野ワンドがある。地先にはヤナギ林を含むセイタカヨシ群落が分布
周辺の歴史文化資産	【仁和寺の渡し】 仁和寺 (寝屋川市と治歩多 (現在の摂津市鳥飼下) の間 610m を結ぶ渡船で、淀川最後の渡しとして昭和50年まで運航されていた。

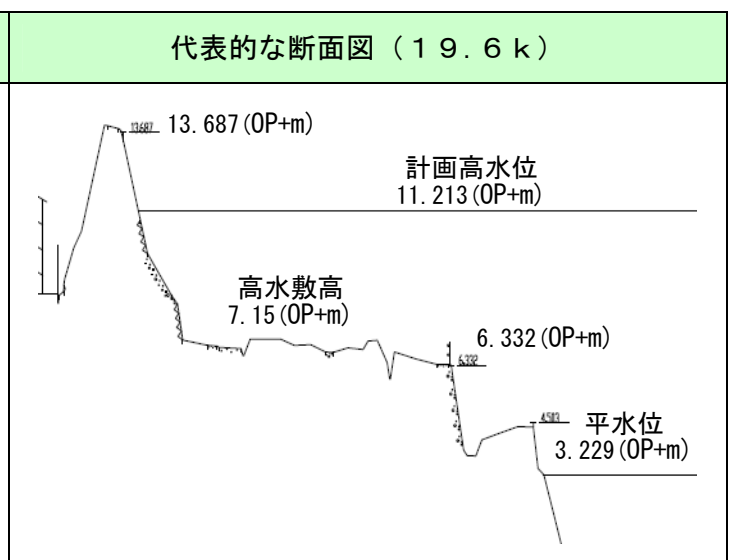
【表示記号】

- 一方通行 ← 自動車の誘導路 ← バス停からの徒歩路
- P 駐車場 水 手洗場 炊 炊飯施設 トイレ 車イス用トイレ
- 管理所 門 門 船着場
- 野球場 陸上トラック サッカー場・フットサルコート ラグビー場 テニスコート
- ストリートバスケット グラウンドゴルフ ディスクゴルフ パターゴルフ ゲートボール場

(2) 開園区域・ゾーニング



ゾーン別面積		
	計画面積 (ha)	開園面積 (ha)
自然環境保全・再生ゾーン	—	—
水辺環境保全・再生ゾーン	16.94	5.94
多目的利用ゾーン	3.97	2.96
合計	20.91	8.90



(1) 公園地区概要



【表示記号】

- 一方通行
- ← 自動車の誘導路
- ← バス停からの徒歩路
- P 駐車場
- 水 手洗場
- 炊飯施設
- トイレ
- 車イス用トイレ
- 管理所
- ゲート
- 船着場
- 野球場
- 陸上トラック
- サッカー場・フットサルコート
- ラグビー場
- テニスコート
- ストリートバスケット
- グラウンドゴルフ
- ディスクゴルフ
- パターゴルフ
- ゲートボール場

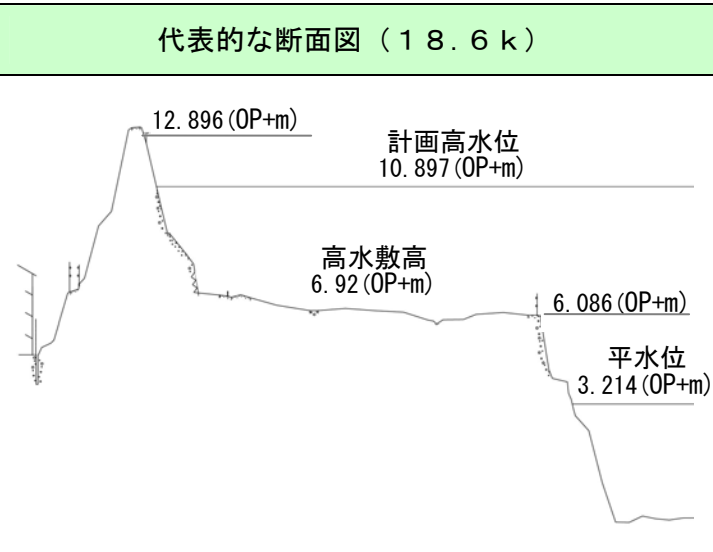
公園地区名	佐太西地区
位置	守口市 (18.4k~18.8k)
開園面積	8.0ha
開園年度	昭和53、54年度
主要施設	野球場 (2面)・少年野球場 (2面)・テニスコート (砂入り人工芝3面)・芝生広場・駐車場 (227台)
年間利用者数	平成22年度年間利用者数 231,392人 野球場 68,515人 テニスコート 11,695人 ※運動施設は内数

アクセス	<p>【バス】 京阪電車寝屋川市駅から京阪バス (点野経由守口市駅行)「仁和寺団地」下車徒歩5分。 京阪電車守口市駅から京阪バス (八幡点野団地経由寝屋川市行)「仁和寺団地」下車徒歩5分。 【自動車】 国道1号 (仁和寺本町) 交差点を右・左折し、堤防上を下流へ約500m 駐車場へ。</p>
防災機能	<ul style="list-style-type: none"> ・守口市より、広域避難地に指定されている。 ・鳥飼大橋の上流部に緊急船着場が整備されている。 ・緊急用河川敷道路が整備されており、上下流方向への移動は容易である。
周辺の自然環境	<ul style="list-style-type: none"> ・セイタカヨシ、オギ群落が分布
周辺の歴史文化資産	<p>【佐太天神宮】: 菅原道真が太宰府へ流される途中しばらく舟を繋いだところで、天暦年間 (947~957) に創建された。(本殿・幣殿・拝殿は大阪府の有形文化財に指定、紙本著色天神縁起絵巻6巻は守口市有形文化財に指定) 【管相寺】: 平安時代中期の創建と考えられ、佐太天神宮の宮寺で奥の院といわれた。 【来迎寺】: 浄土宗知恩院の末寺だが、もとは大念仏宗佐太派の総本山であった。(絹本著色八幡曼荼羅図は国の重要文化財に指定、石造十三重塔は大阪府の有形文化財に指定) 【佐太陣屋跡】: 領主永井尚庸の陣屋であり、蔵屋敷の役目も兼ねた。</p>

(2) 開園区域・ゾーニング



ゾーン別面積		
	計画面積 (ha)	開園面積 (ha)
自然環境保全・再生ゾーン	—	—
水辺環境保全・再生ゾーン	4.41	1.50
多目的利用ゾーン	6.50	6.50
合計	10.91	8.00



(1) 公園地区概要



【表示記号】

- 一方通行
- ← 自動車の誘導路
- ← バス停からの徒歩路
- P 駐車場
- 水 手洗場
- 炊 炊飯施設
- トイレ
- 車イス用トイレ
- 管理所
- ゲート
- 船着場
- 野球場
- 陸上トラック
- サッカー場・フットサルコート
- ラグビー場
- テニスコート
- ストリートバスケット
- グラウンドゴルフ
- ディスクゴルフ
- パターゴルフ
- ゲートボール場

公園地区名	大日地区
位置	守口市 (17.9k~18.2k)
開園面積	3.7ha
開園年度	平成5年度
主要施設	野球場2面、陸上トラック1面、駐車場(45台)
年間利用者数	平成22年度年間利用者数 109,073人 野球場 27,119人 陸上競技場 110人 ※運動施設は内数

アクセス	【バス】 京阪電車寝屋川市駅より京阪バス(点野経由守口市駅)又は京阪電車守口市駅より(八幡点野団地経由寝屋川市駅行)で「佐太小学校前」下車徒歩5分。 【自動車】 国道1号(仁和寺本町)交差点を右・左折、堤防上を下流へ約1km駐車場へ。
防災機能	<ul style="list-style-type: none"> ・上下流方向に緊急用河川敷道路が整備されている。 ・守口市により広域避難地に指定されている。 ・鳥飼大橋の上流部に緊急用船着場が整備されている。

周辺の自然環境	—
周辺の歴史文化資産	<p>【佐太天神宮】:菅原道真が太宰府へ流される途中しばらく舟を繋いだところで、天暦年間(947~957)に創建された。(本殿・幣殿・拝殿は大阪府の有形文化財に指定、紙本著色天神縁起絵巻6巻は守口市有形文化財に指定)</p> <p>【管相寺】:平安時代中期の創建と考えられ、佐太天神宮の宮寺で奥の院といわれた。</p> <p>【来迎寺】:浄土宗知恩院の末寺だが、もとは大念仏宗佐太派の総本山であった。(絹本著色八幡曼荼羅図は国の重要文化財に指定、石造十三重塔は大阪府の有形文化財に指定)</p> <p>【佐太陣屋跡】:領主永井尚庸の陣屋であり、蔵屋敷の役目も兼ねた。</p>

(2) 開園区域・ゾーニング



ゾーン別面積		
	計画面積 (ha)	開園面積 (ha)
自然環境保全・再生ゾーン	—	—
水辺環境保全・再生ゾーン	4.37	0.59
多目的利用ゾーン	9.39	3.11
合計	13.76	3.70

